

《埼玉協同病院だより》

ふれあい

2010年5月1日

発行：埼玉協同病院
〒333-0831 川口市木曾呂1317
Tel.048-296-4771
Fax.048-296-7182

271

おもな記事●外来患者様を対象にアンケート実施
家族立ち会い分娩/日焼けにご注意
健康マメ知識/虹の投書箱だより/職場紹介/連絡バス時刻表

新入職員あいさつ

今年度、新たに入職した職員は、医師6名・保健師9名・助産師1名・看護師19名・薬剤師3名・診療放射線技師3名・臨床工学技士1名・理学療法士4名・作業療法士1名・言語聴覚士1名・介護福祉士1名・社会福祉士2名・事務5名です。どうぞよろしくお願い致します。



ナカジマ ナオコ
中島 尚子 (医師)

大学6年間を島根県出雲市で過ごし、地元である埼玉で医師としての第1歩を踏み出すこととなりました。学生時代に埼玉県医師不足の深刻さを何度も耳にし、自分のふるさとである埼玉で働くことで、ほんの少しでもその問題が解消されればという思いが芽生えました。

埼玉協同病院は、組合員の方々や患者様の支えのもと、地域に貢献することを目標とした病院です。私も少しでも早く地域の皆様の健康づくりのお役に立てるよう、笑顔と謙虚さを忘れずに日々努力していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

アオ バ スグル
青羽 優 (理学療法士)

医療生協さいたまは、組合員の方々や患者様によって支えられており、このような環境の中で、皆様からの期待を強く感じております。新

入職員、新社会人としてまだまだ至らない点は多くありますが、埼玉協同病院で働く先輩方、支えてくださっている組合員の方々のご指導、ご助言から学び、日々成長していけるよう努力したいと思います。

また、その中で多くのことを学ぶことの出来る環境や関わる方々への「感謝」を忘れず、同じ職場の仲間との「つながり」を大切にしながら、「思いやり」を持って、日々の業務に取り組みたいと思っております。

ニシムラ マサシ
西村 匡司 (保健師)

私が埼玉協同病院に入職したきっかけは、病院見学でした。その際に、医療生協の組合員の方々の活動を見させて頂いたり、お話を聞かせて頂く中で、協同病院と組合員の方々と一緒に病院を創り上げているということにとっても共感し、私もその繋がりの一員となっていきたいと思入職をさせて頂きました。

社会人となり、まだ緊張と不安の日々を送っ

ていますが、早く知識や技術を身につけていき、一人でも多くの患者様の笑顔が見られる様に日々努力していきますので、これからよろしくお祈りいたします。

シオダ ユリ
塩田 友里 (保健師)

私は、医療生協さいたまの地域の生活に密着し共に健康に関して取り組んでいる姿勢や医療従事者同士の横のつながりが強く、チーム医療の環境が整っていることに魅力を感じました。このような環境のなかで先輩方や組合員の皆さまから様々なことを吸収し成長していきたいです。

まだまだ未熟な点が多くご迷惑をおかけしてしまうと思いますが、少しでも早く埼玉協同病院の一員として地域の皆さま、組合員の皆さまに貢献できるよう、一日一日を大切に積極的な姿勢で努力して参ります。よろしくお祈りいたします。

タキモト マリエ
滝本真里江 (事務総合職)

医療生協さいたまは、地域に密着した医療・福祉を行っており、地域社会に深く貢献しているというところに惹かれ、入職致しました。

私は、事務総合職として患者さんや組合員さんだけでなく職場の方々に対しても常に思いやりを持って接することができる職員になりたいと考えております。浅学非才の身ではありますが、先輩方のご助力もいただきながら日々成長し、信頼されるように頑張りたいと思っておりますのでこれからよろしくお祈りいたします。



生協歯科と協同病院間の連絡便運行開始!

4月1日から生協歯科と埼玉協同病院・東浦和駅間で連絡便の運行を始めました。以前から生協歯科地区の組合員さんを中心に強い要望のあった連絡便です。

生協歯科をご利用の方はご利用ください。

なお、生協歯科の診療予約はお電話にてご相談ください。

電話：048-810-6100

【各場所の発車時間】

- ◆埼玉協同病院発 10:45
(正面玄関ロータリー発着) 11:45
- ◆生協歯科発 11:15
13:00
14:00

…お知らせ…

健康増進センターの代表電話が
2010年4月1日より変更になりました。

☎048-296-4880

電話をお掛けの際は
ご確認の上お間違えの無いようお願い致します。

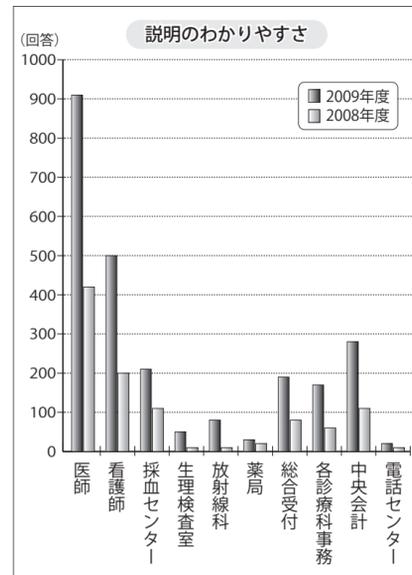
外来患者様を対象にアンケートを行いました

埼玉協同病院では2010年1月18日から1月30日までの期間を利用し、外来患者様を対象とした満足度アンケートにご協力いただきました。このアンケートでは、その日にかかれた診療科や利用された部署について、説明の分かりやすさや態度、身だしなみについてご意見を頂くことや、当院の設備、サービスへの満足度や改善点を確認することを目的に毎年継続的に実施しております。今回のアンケートでは3000枚の配布に対して、1192枚の回収となり、前回と比較して15.4%も多くの患者様から貴重なご意見をいただくことができました。

特徴的な項目としては、説明の分かりやすさ、態度、身だしなみについて「よかった」という回答数が医師、看護師、診療科事務に関して上昇しており、特に医師に関しては、前回実

施分よりも回答数が大きく上昇しています。これらの設問に関する回答は態度や身だしなみについても「よかった」とする回答が上昇しております。2008年度に行ったアンケートの結果をふまえて院内職員の接客改善に向けて院内サービスに関するニュース、姿勢や言葉遣いに関するニュース、接客上手な職員を投票するスマイルコンテストなどに取り組んできました。その他、受付での新患者案内、内科外来で行っている看護外来の充実化、卒後臨床研修評価機構認定へ向けての取り組みなど、病院として取り組んできたことが診療科での医療スタッフの接客向上がなされているというアンケートの評価につながってきたのだと思います。

全体の回答結果についても近日中に院内掲示や当院ホームページにてご報告をさせていただきますので、よろしければご覧下さい。埼玉協



同病院では今回のような皆様からのご意見を参考に、今後もサービスの向上に努めてまいります。

かいお産を実現することができました。

子どもが分娩に立ち会うということで、妊婦健診中に子ども用の手作り絵本の貸し出しを行い、家族を含めた分娩時の感染予防の説明を行っています。お兄ちゃんは暑い分娩室の中でも最後までマスクとガウンをつけてくれ、手洗いも上手にできました。産婦さんやご家族のご理解があって、今回このような幸せなお産を実現することができ、本当に感謝しております。

これからも産婦さんの思いに寄り添った分娩のお手伝いができるよう努力してまいります。

産婦人科 助産師 島田知美

※産婦人科病棟では、感染予防のため16歳未満のお子様の面会を制限させていただいておりますが、分娩時の立会いに関してのみ特別に行っています。入院中は16歳未満のお子様とのお面会はお断りさせていただいておりますので、ご協力お願いいたします。



家族立ち会い分娩後の様子

兄ちゃんの応援に、産婦さんだけでなく私たちスタッフも和み、お家の中で出産するような温

家族立ち会い分娩

昨年より新型インフルエンザ流行の影響で、家族立ち会い分娩を「旦那さんのみ」と制限をさせて頂いていましたが、「赤ちゃんが生まれる瞬間の感動を上の子にも味わわせてあげたい」という産婦さんの希望と「家族でむかえる温かいお産をもう一度」というスタッフの強い思いがあり、兄弟の立ち会い分娩を4月1日から再開させることができました。

再開第1例目のお産には6歳のお兄ちゃんが立ち会ってくれました。「お兄ちゃん」と呼ばれることに少し照れくさそうに笑っていたお兄ちゃんでしたが、お母さんに陣痛が始まると腰をマッサージしたり、汗を拭いてくれたり、「ママ頑張って!」と元気なエールをおくってくれて、産婦さんを立派にサポートしてくれました。お

日本国憲法第25条 すべての国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。

映画『いのちの山河 日本の青空II』上映会

日時

5月22日(土)

上映時間

①10:00~12:00 ②13:00~15:00
③15:30~17:30 ④18:30~20:30

会場

スキップシティ・映像ホール
(☎048-265-2591)
川口市上青木3-12-63

入場料

一般1,200円/シニア(60歳以上)・学生・障害者1,000円/小・中・高校生当日のみ800円



長谷川初範 とよた真帆 加藤 剛
大鶴 義丹 穴戸 開 永野 典勝
若井なおみ 阿部百合子 小林 綾子
夏原 遼 山下洵一郎 浅利香津代
浜菜みやこ 田中 里枝 類 三四郎

主催 【いのちの山河】上映実行委員会
後援 川口市・鳩ヶ谷市・戸田市
配給 埼玉映画文化協会
☎048-822-7428 FAX048-824-3263

チケット取扱所

医療生協さいたま
埼玉協同病院・組合員活動課(熊倉) ☎048-296-8180

患者会紹介 のびる会(脳卒中)

『のびる会』は脳卒中患者とその家族の集まりです。発足してから今年で29年目になる歴史のある会で、現在、会員数約50名で活動をおこなっています。1年間の主な活動内容をご紹介します。お花見会、定期総会、5月には近郊への日帰りバスハイク、夏の勉強会、患者会交流集会、新年会、昼食交流会などがあります。秋には東伊豆への一泊旅行もおこなっています。旅

行は、会のメインイベントです。医師や看護師、リハビリ科の職員も参加して、楽しく皆で交流を深める機会になっています。この他

に、年4~5回の会報の発行もおこなっています。

のびる会は、同じ疾患を持ち、悩みを持っている人たちが気軽に何でも意見交換や相談できる場です。新規会員大募集しています!! 皆さんも一緒に参加してみませんか?

会費: 年1500円
※問い合わせ先: リハビリ科 遠藤



日焼けにご注意

光老化

光老化という言葉をご存知でしょうか。皮膚も加齢とともに老化してシミやしわを作りますが、日光、特に紫外線は皮膚細胞に障害を与え、老化を加速させます。お日様に始終さらされている顔や手の甲の皮膚にシミが多いのはこの光老化のためです。

紫外線はDNAに傷をつけ、染色体の異常という形で蓄積され、中期的にはシミやしわを作り、長期的には皮膚がんの発生率を増やします。

予防

紫外線は1年で太陽が地球に近づく夏至の日が最も強く、春分と秋分が中間で、冬至が最も少ないです。1日では正午12時が最強で、9時と3時が同じです。天候にも影響を受け、雨や曇りで減弱します。最善の予防策は紫外線に当たらないことです。外出の際は紫外線量を考慮してお出かけ下さい。

洋服は濃色で厚手の生地が紫外線防御に優れています。最近では紫外線防止の服や日傘、帽子など優秀なグッズもありますのでうまく活用し



お気軽に医師にお声かけください

問 子どもが偏食で悩んでいます。いつでも相談できる場所があると助かります。

答 当院では、管理栄養士による食生活相談を外来にて行なっています。平日は8:45~16:30(昼休憩あり)、土曜日は8:45~12:30です。糖尿病などの他、子どもの食事に関する相談にも対応しています。予約もできます

が、当日の受付も行なっています。お気軽に受付職員もしくは診察時に医師にお声かけください。また、医療生協の組合員で3人以上集まればお住まいの地域で班会ができます。そこへ管理栄養士がお話に行くこともできます。組合員活動課が担当していますので、お近くの職員にお声かけください。

回答者: 吉田昭子(食養科長)

協子ちゃんの

健康マメ知識

第102回

●脂肪を溜めるホルモン●

「夜食食べてすぐ寝ると、余ったカロリーが消費されず、そのまま脂肪として蓄えられてしまう」という事はご存知ですか? しかし、夕食の過食だけが原因だとするとカロリーさえ同じなら、夜中の12時過ぎにごはんを食べても太らないということになってしまいます。

ところが最近、夜の10時から明け方の2時ごろ最も作られるホルモんに脂肪を溜めこむ性質を持っていることがわかりました。よって、トータルの摂取カロリーが同じでも、この時間帯に摂取するほうがより太りやすいの

です。またメタボの診断基準にもなっているコレステロールの合成も、昼より夜のほうが活発になっています。メタボ予防のためにも、夕食は適量にし夜9時までには食事は終わらせたいですね。



